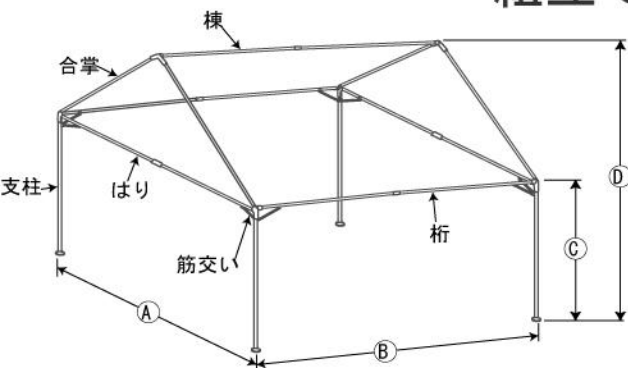


組立て説明書

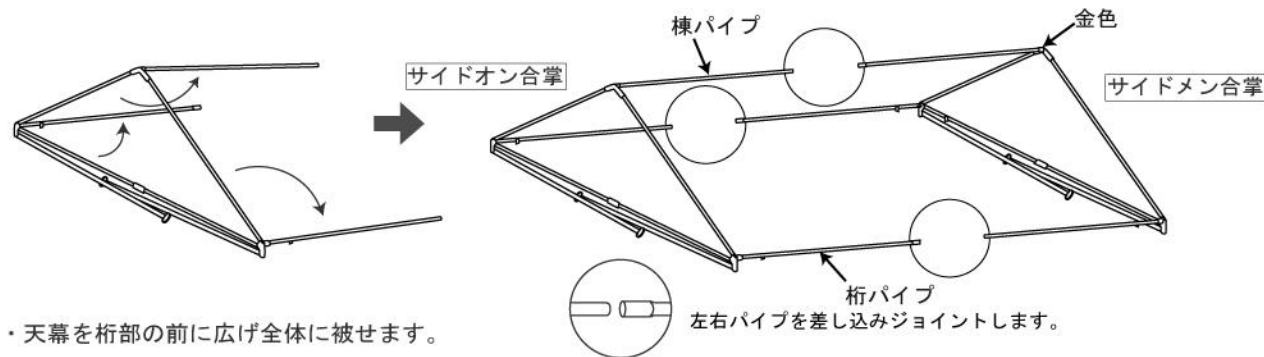


各部の名称、寸法図

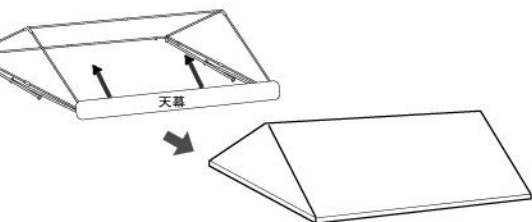
規格	広さ		奥行 ^①		間口 ^②		軒高 ^③	棟高 ^④	パイプ重量(kg)
	m	坪	m	間	m	間	m		
1.5間×2間	9.48	3	2.67	1.5	3.55	2	2.0	2.80	35

骨組みの組立て

・サイドオン合掌、サイドメン合掌をそれぞれ広げ起こしたものを配置し、桁パイプ、棟パイプをジョイントします。



・天幕を桁部の前に広げ全体に被せます。



・桁パイプを持って片側の支柱を立て、○部の筋交いの固定をします。

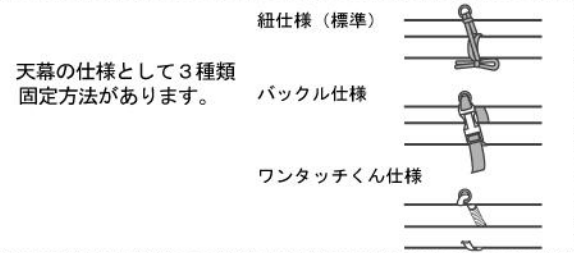


天幕が風で扇られる恐れがありますので、天幕の内側の紐を数カ所結んで下さい。

・反対側も同様に立て上げ、筋交いの固定をします。天幕を紐で結び固定して下さい。



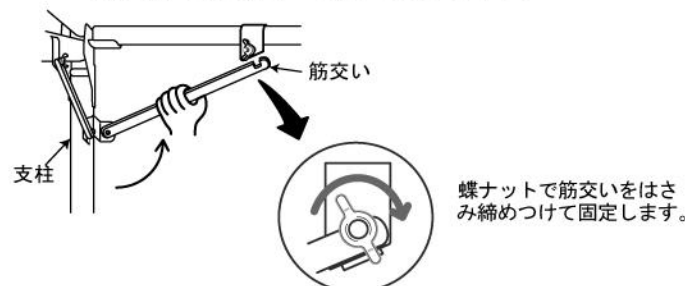
安全の為、立て上げたあとは杭を打ち、引網をとって下さい。



天幕の仕様として3種類固定方法があります。

警告 筋交いは、必ず確実に取付けをして下さい。テントの強度に関わる重要な部分です。取付けを怠ると、少しの衝撃でテントが倒れ、事故の原因になる恐れがあります。

筋交いの固定 (支柱全て固定します。)



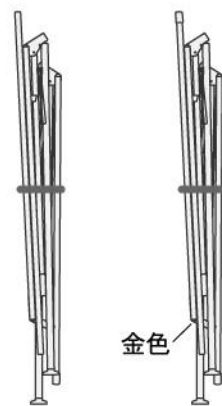
蝶ナットで筋交いをはさみ締めつけて固定します。

※安全の為、筋交いを取付け、取外しの際には必ず片手で筋交いを支えながら、蝶ナットの締め作業を行って下さい。

骨組みの広げ方

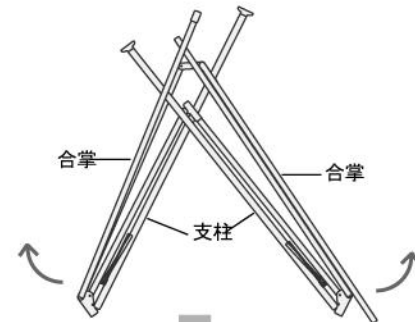
収納状態 (折りたたんだ状態)

サイドオン サイドメン

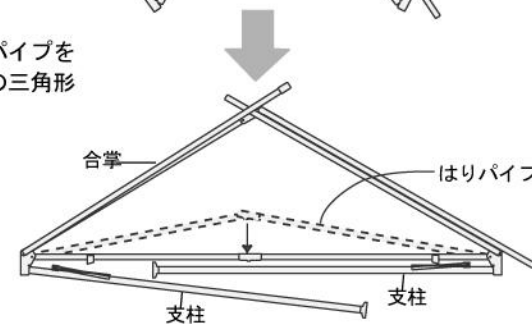


1.5間×2間は1台で2束あります。

・両先端の金具を左右に広げます。



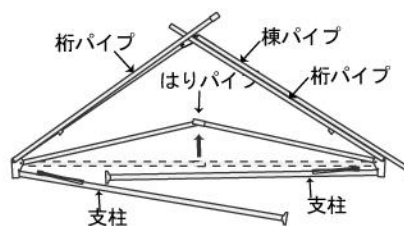
・両端を広げきり、はりパイプを完全に伸ばすと、屋根の三角形ができていきます。



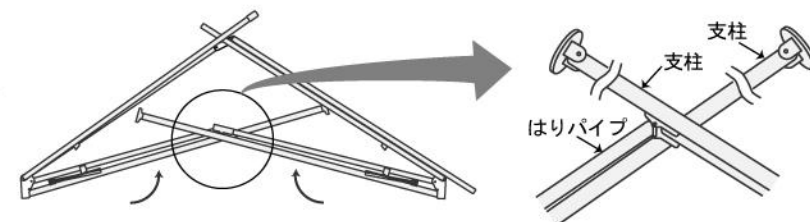
折りたたみ方

折りたたんだあとは、骨組みの中心を1ヶ所紐等で縛りつけ、保管して下さい。(オプションのワンタッチベルトをご利用になれば、簡単、便利に縛ることができます。)

・桁パイプ、棟パイプを始めにたたみ、はりパイプを少し折り曲げます。

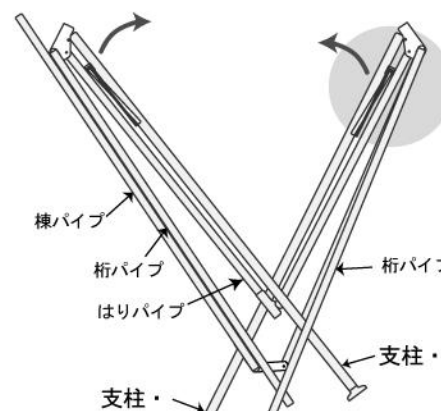


・左右の支柱をはりパイプをたたんでいきます。

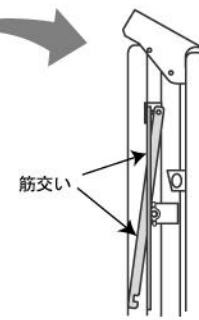


重要! 支柱の折りたたみ方向チェック
はりパイプに対して支柱を上下(交互)に分けてたたんで下さい。

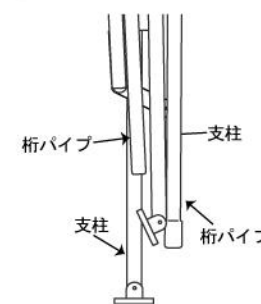
・左右を寄せていきます。



筋交いの位置チェック



支柱の位置チェック



ポイント

左右の支柱が、はりパイプに合わさった状態で支柱・が一番下側に、支柱・が一番上になっていることを確認して下さい。